

8/12
五夜

國民生活基礎調査による 高齢者世帯の推移

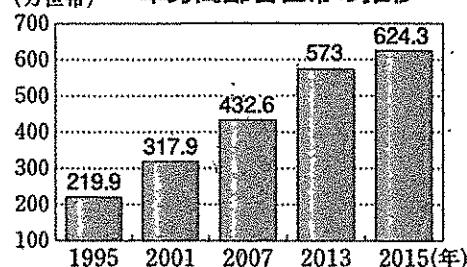
厚生労働省の2015年国民生活基礎調査に基づく推計では、全国の世帯総数5036万1千世帯のうち、全員が65歳以上の高齢者世帯は127

1万4千世帯（全体の25

・2%）で、1995年の10・8%より高齢化が進んでいます。一方、

高齢者世帯

(万世帯) 単身高齢者世帯の推移



歳未満の子どものいる世帯は、1181万7千世帯（23・5%）。95年の帯（23・5%）で、95年よりも減少しました。母子世帯は793万世帯（1・6%）で、95年の483万世帯（1・2%）よりも減少しました。

増加しています。

単身の高齢世帯が624万3千世帯（高齢者世帯の49・1%）となり、初めて600万を突破しました。男性の高齢単身世帯が31・3%、女性が

68・7%